

7月のほけんだより



子ども未来局
保育・子育て推進部

令和8年7月 津田山保育園

子どもたちは大好きな水遊びを楽しんでいます。

水遊びは体力を消耗するため、栄養と休息をしっかりとって、元気に夏を過ごしましょう。

夏に気をつけたい感染症

咽頭結膜熱（プール熱）

- アデノウイルスが原因です。飛沫や接触で感染します。
- 症状は、発熱、咽頭痛、結膜充血、目脂。腹痛や下痢を伴うこともあります。
- 登園停止期間は、発熱、咽頭及び結膜の発赤消失後2日を経過するまで（登園許可書が必要です）

ヘルパンギーナ

- 飛沫や接触で感染します。潜伏期間は3～6日です。ウイルスは飛沫から1～2週間、便から2～4週間排泄されます。おむつ交換のあとなど、手洗いを徹底しましょう。
- 発熱が1～3日続きます。口蓋垂付近に潰瘍ができて咽頭痛を伴います。合併症に、脱水や脳症があります。
- 解熱後1日以上経過し、食事ができていつも通りの元気があれば登園可能です。



手足口病

- 飛沫や接触で感染します。潜伏期間は3～6日です。
- 約3人に1人に発熱がみられ、1～3日程度で解熱します。一般的に発疹は口腔内、手のひら、足の裏に出現しますが、口の周りや肘、膝、臀部にもみられることがあります。
- 解熱後1日以上経過し、食事ができていつも通りの元気があれば登園可能です。

重症では死に至る可能性もある熱中症

気温だけではなく、湿度が高いと汗が蒸発しにくくなり、熱中症になる危険性が高くなります。

予防のポイント

- ①気温や暑さ指数をよくみて、屋外での活動を判断する
- ②のどが渇く前に、こまめに水分を摂る
- ③適度に外で遊び、体を暑さに慣らす
- ④屋外活動中は涼しい場所で休み、無理をしない

出典：メイト

6月の保健行事のご報告

歯科健診について

6月11日（木）に全園児を対象に歯科検診（ハートデンタルクリニック）が行われました。子どもたちは少し緊張した様子でしたが、大きな口を開けて上手に診察を受けることができていました。医師から、きれいに歯磨きができていますとお言葉をいただきました。虫歯や歯並びについて指摘のあったお子さんは、早めの歯科受診をおすすめします。

登園時間のご調整や朝の歯磨き等、ご協力いただきありがとうございました。

健康教育について

幼児クラスを中心に、5月28日にプライベートゾーンについて、6月9日に歯の健康について、6月23日に夏の健康について健康教育を行いました。子どもたちはみんな津田山保育園の健康集会「げんきっこタイム」を楽しみに待っていてくれ、真剣にお話を聞き、積極的にクイズ等に参加している姿が印象的でした。



職員講習について

5月25日から27日にかけて、近隣の民間園10園から計24名の職員が津田山保育園に来園し、救急法について講習を行いました。28日には、津田山保育園の職員も救急法の確認を行いました。地域、そして津田山保育園のみなさんが安心して園で過ごせるように、これからも継続して取り組んでいきたいと思えます。

7月の保健行事予定はありません。

